


がん情報ギフト
「結ぶ」事業の目的と概要

国立がん研究センター がん対策研究所 がん情報提供部
 がん情報ギフトプロジェクト事務局



がん情報ギフト「結ぶ」事業

「結ぶ」事業

がん情報ギフト寄贈館が「市民へのがん情報普及の拠点」として、確かながん情報の提供とがん相談支援センターを周知すること、さらにその役割を図書館が医療機関等と連携し、拡充・発展させていくこと

「がん情報ギフトセットがある」だけでなく、様々な関係者を結んだ拠点として、住民の皆さんに活用される場所へ

がん情報ギフト「結ぶ」事業

- 応募できる機関：
がん情報ギフト寄贈館、がん診療連携拠点病院、
自治体（がん対策担当、図書館担当など。保健センターも含む）
- 共同実施機関：
上記のうち、2つ以上参画
- 指定された期間内に事業実施
2022年度:5企画 2023年度:4企画 2024年度:2企画 2025年度:4企画
- 支援額
 - 通常枠：10万円以内（小規模イベント、市区町村単位の事業）
 - 大規模枠：20万円以内（複数回・長期間の事業、都道府県・政令指定都市単位の事業）

事例①

「情報の探し方」を伝える：パスファインダー

図書館が得意な「情報の探し方」を伝える

2022年度「結ぶ」公募企画
 埼玉県立久喜図書館
 × 埼玉県保健医療部疾病対策課
 × 埼玉県教育局保健体育課

▶ニーズの高いがん情報について、ガイドブックやウェブサイトなどの情報源をまとめて紹介

▶「AYA世代」向けのパスファインダーを県内の高校と特別支援学校の高等部の生徒を対象。二次元コードで「がんを知るために」「がん患者のお悩み」「相談する・話を聞く」「信頼できる情報を探す」にアクセス。



(埼玉県立図書館と、埼玉県保健医療部疾病対策課、埼玉県教育局
 保健体育課との連携で作成)

2022.2.16 実施報告会資料より抜粋

